

# 株式会社アバールデータ



2016年3月期（第57期）

第3四半期 業績報告・業績予想

2016年3月期(第57期) 業績報告  
[期間:2015年4月1日-2015年12月31日]

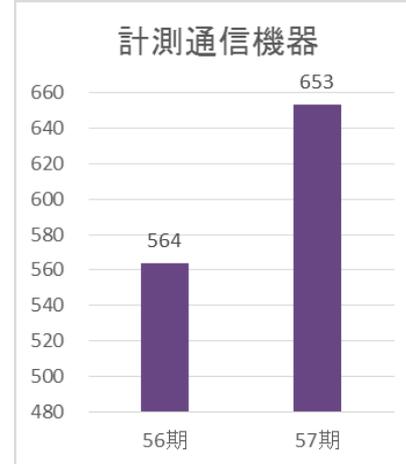
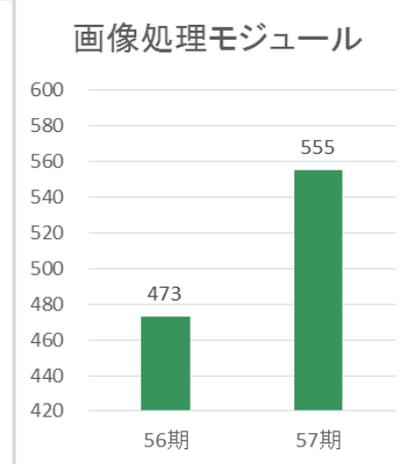
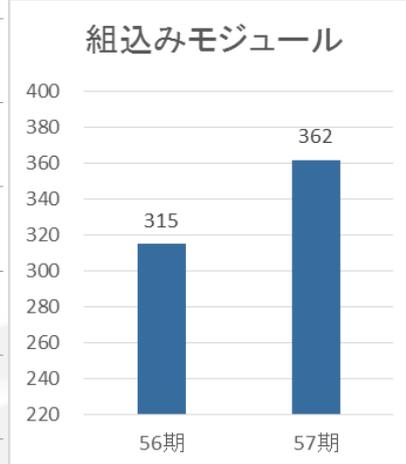
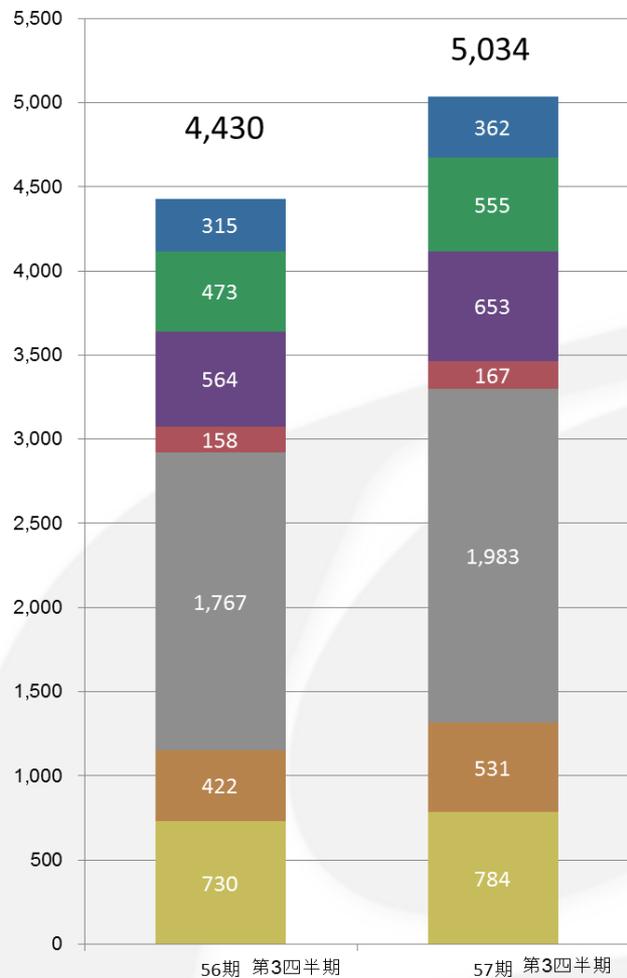
2016年3月期(第57期) 業績予想  
[期間:2015年4月1日-2016年3月31日]

項目		第57期2015年4-12月期 (第3四半期累計)実績		第57期2016年3月期 (通期)計画	
セグメント	品目	売上	前年同期 増減率	売上	前年同期 増減率
自社製品	組込みモジュール	362	15.0 %	457	2.9 %
	画像処理モジュール	555	17.2 %	773	11.9 %
	計測通信機器	653	15.7 %	840	8.3 %
	自社製品関連商品	167	5.9 %	300	40.4 %
	小 計	1,737	15.0 %	2,370	11.6 %
	セグメント利益	385	73.0 %	—	—
受託製品	半導体製造装置関連	1,983	12.2 %	2,700	1.7 %
	産業用制御機器	531	25.7 %	730	17.1 %
	計測機器	784	7.4 %	1,080	14.0 %
	小 計	3,297	12.9 %	4,510	6.7 %
	セグメント利益	437	29.3 %	—	—
売 上 合 計		5,034	13.6 %	6,880	8.3 %
営業利益		458	123.9 %	605	39.7 %
経常利益		488	104.1 %	635	35.4 %
当期純利益		322	113.3 %	400	30.7 %

(注) 連結各セグメント利益合計822百万円と営業利益458百万円との差額364百万円はセグメントに属さない全社費用等。

## 2015年3月期(第56期) - 2016年3月期(第57期)

### 自社製品

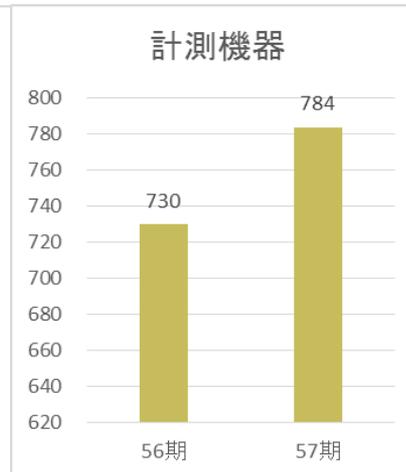
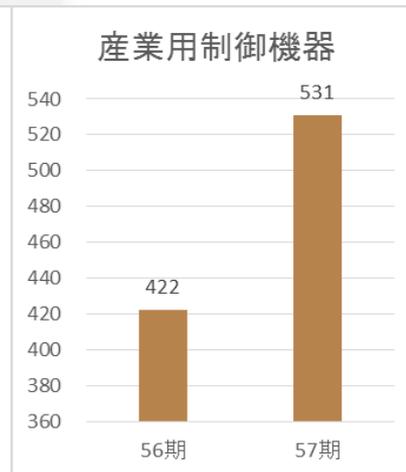
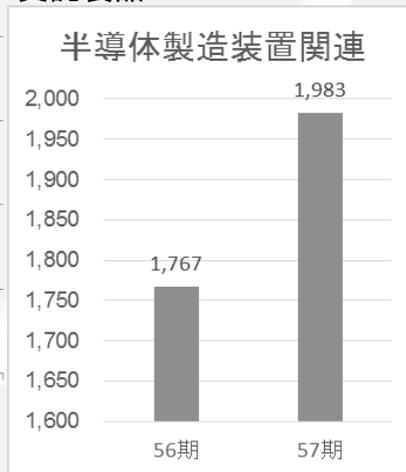


増減 +47 +15.0%

増減 +81 +17.2%

増減 +89 +15.7%

### 受託製品



増減 +215 +12.2%

増減 +108 +25.7%

増減 +54 +7.4%

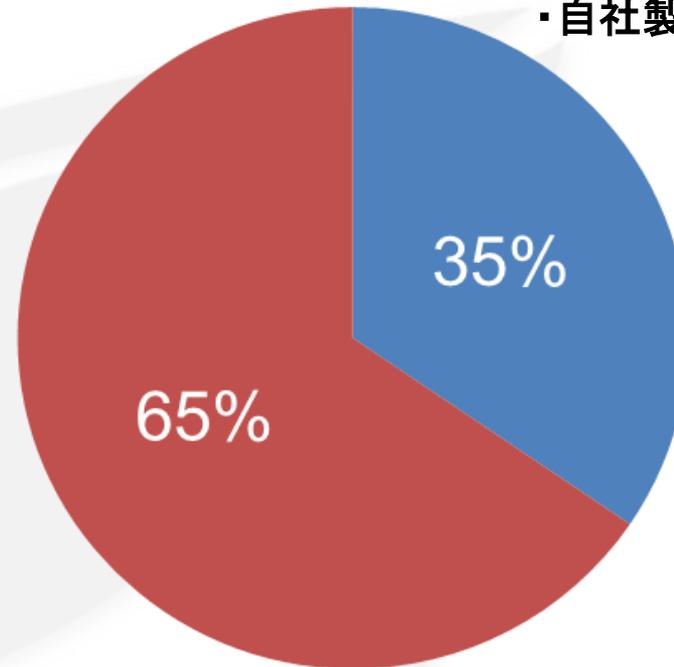
- 計測機器
- 産業用制御機器
- 半導体製造装置関連
- 商品(自社製品関連)
- 計測通信機器
- 画像処理モジュール
- 組み込みモジュール

注) グラフの目盛は半導体装置関連のみ5千万円ピッチ、他は2千万円ピッチ

セグメント別売上比率 (5,034百万円)

自社製品(1,737百万円)

- ・組込みモジュール
- ・画像処理モジュール
- ・計測通信機器
- ・自社製品関連商品



- 自社製品
- 受託製品

受託製品(3,297百万円)

- ・半導体製造装置関連
- ・産業用制御機器
- ・計測機器

グラフのカッコ内の数字は全売上に占める比率です。

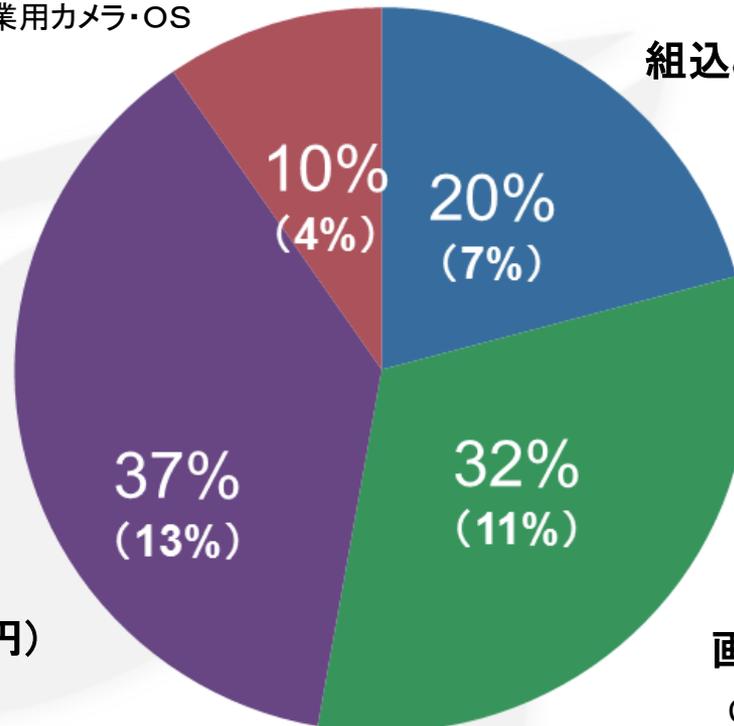
## 自社製品売上比率(1,737百万円)

自社製品関連商品(167百万円)

産業用カメラ・OS

組込みモジュール(362百万円)

CPU・アナログ製品



- 組込みM
- 画像処理M
- 計測通信機器
- 商品

計測通信機器(653百万円)

光通信(ギガチャネル)

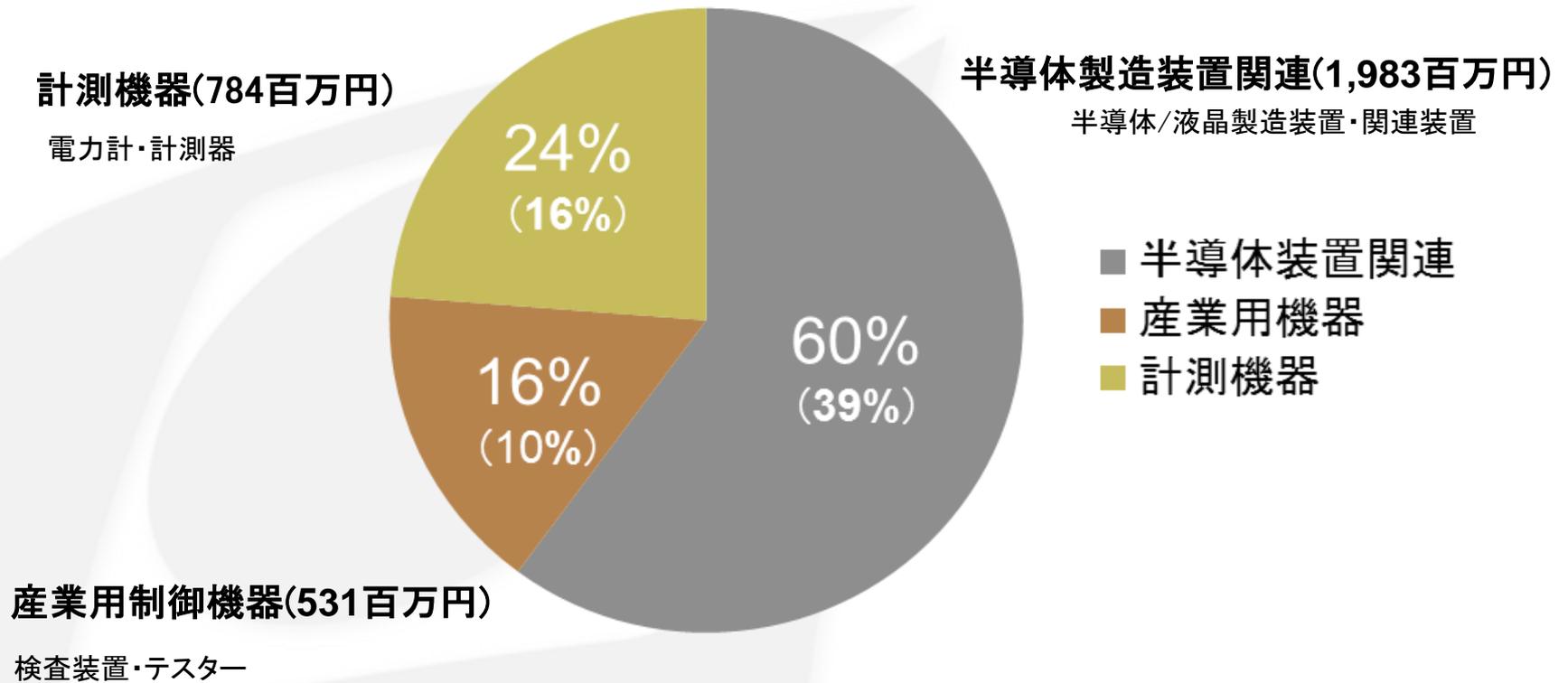
CTI (ファックスサーバー)

画像処理モジュール(555百万円)

Camera I/F・CoaxPress・GigE

グラフのカッコ内の数字は全売上に占める比率です。

### 受託製品売上比率(3,297百万円)





## 組込みモジュール分野(自社製品)

- FA全般及び医療機器関連の新規受注に貢献、売上高は増加。

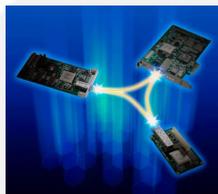
→売上高 362百万円(前年同期比15.0%増)



## 画像処理モジュール分野(自社製品)

- FA全般及び液晶関連装置はいまだ本格的な回復に至らず。新製品の立ち上がりに加え、食品、医療品などの新分野における検査装置の営業開拓が順調に進み、売上高は、増加。

→売上高 555百万円(前年同期比17.2%増)



## 計測通信機器分野(自社製品)

- 超高速シリアル通信モジュール「GiGA CHANNEL」の検査装置向けが、開拓がすすみ、CTI関連も順調に推移し売上高は増加。

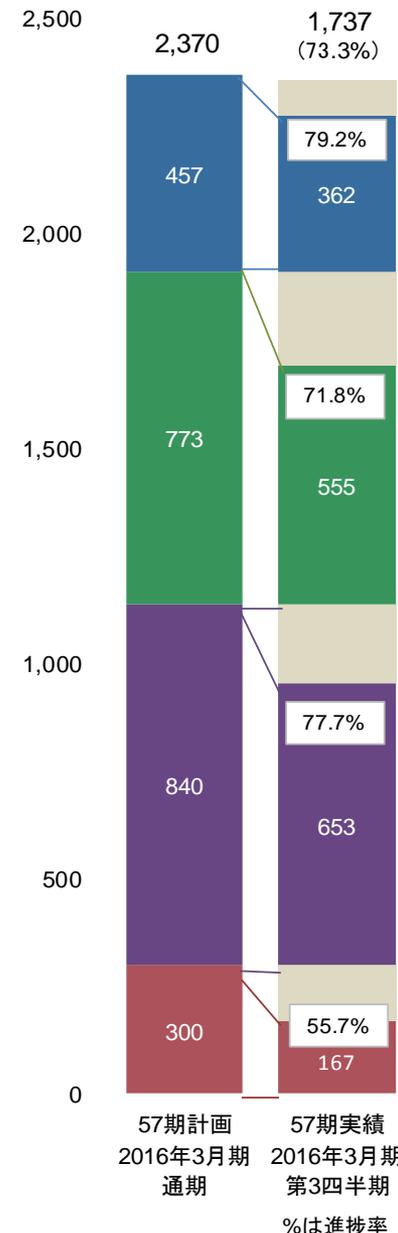
→売上高 653百万円(前年同期比15.7%増)

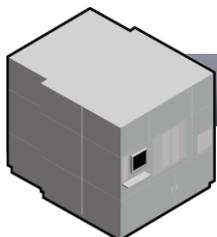


## 商品(自社製品関連)

- 自社製品関連商品は、自社製品全般の回復により、売上高は増加。

→売上高 167百万円(前年同期比5.9%増)

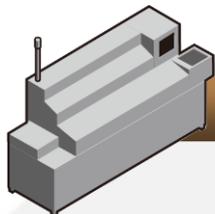




## 半導体製造装置関連分野(受託製品)

- 大手半導体メーカーのLSI微細化が続き、最先端の半導体製造装置への設備投資により、売上高は増加。

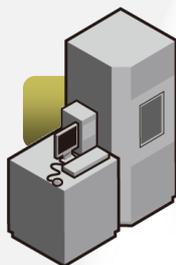
→売上高 1,983百万円(前年同期比12.2%増)



## 産業用制御機器分野(受託製品)

- 産業用装置の新規展開に加え、社会インフラ関連が売り上げが引き続き好調、売上高は増加。

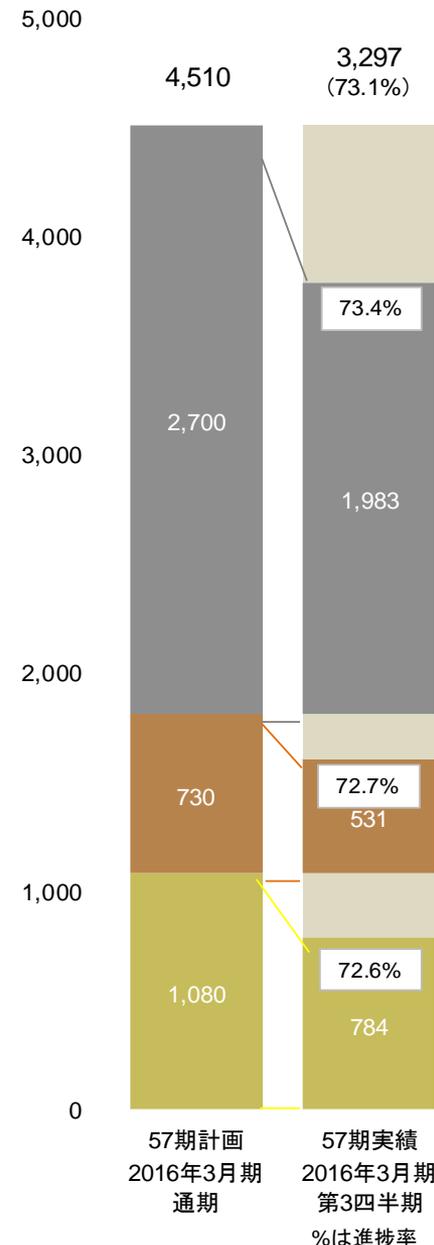
→売上高 531百万円(前年同期比25.7%増加)



## 計測機器分野(受託製品)

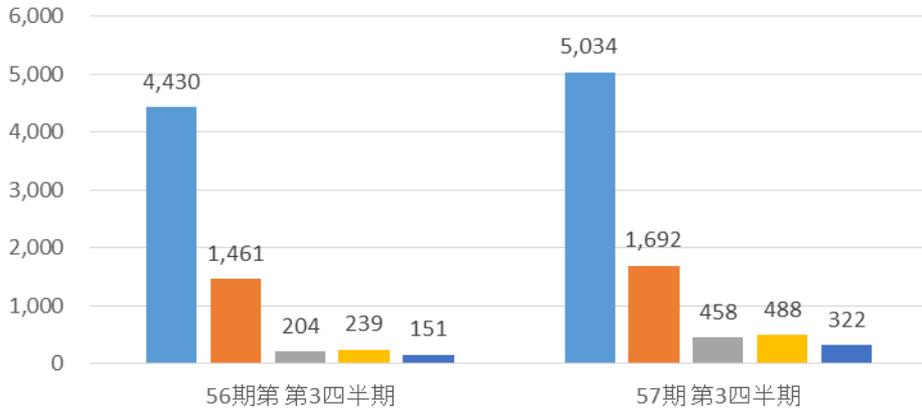
- 各種計測機器の受注は回復傾向にあり、売上高は増加。

→売上高 784百万円(前年同期比7.4%増加)



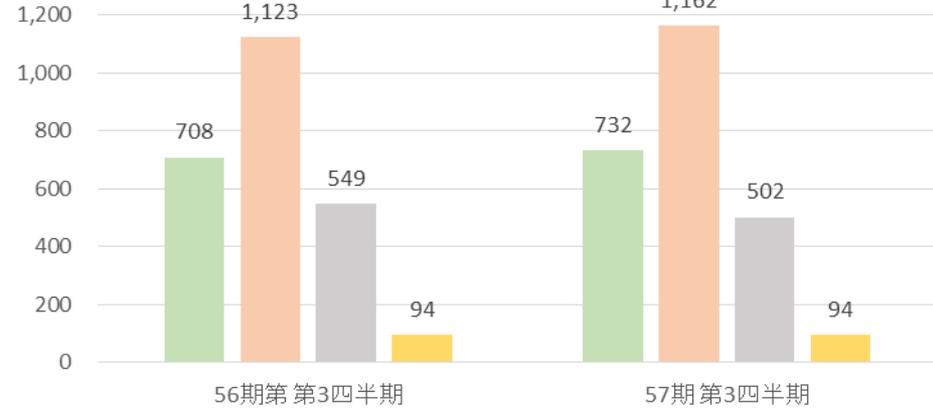
## 売上・利益

■ 売上 ■ 売上総利益 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益



## 経費

■ 販管費(R&D除く) ■ 労務費 ■ 研究開発費 ■ 減価償却費



売上高	増減	604	増減率	13.6 %
-----	----	-----	-----	--------

売上総利益	増減	231	増減率	15.8 %
-------	----	-----	-----	--------

営業利益	増減	254	増減率	123.9 %
------	----	-----	-----	---------

経常利益	増減	249	増減率	104.1 %
------	----	-----	-----	---------

当期純利益	増減	171	増減率	113.3 %
-------	----	-----	-----	---------

販管費(R&D除く)	増減	24	増減率	3.5 %
------------	----	----	-----	-------

労務費	増減	39	増減率	3.5 %
-----	----	----	-----	-------

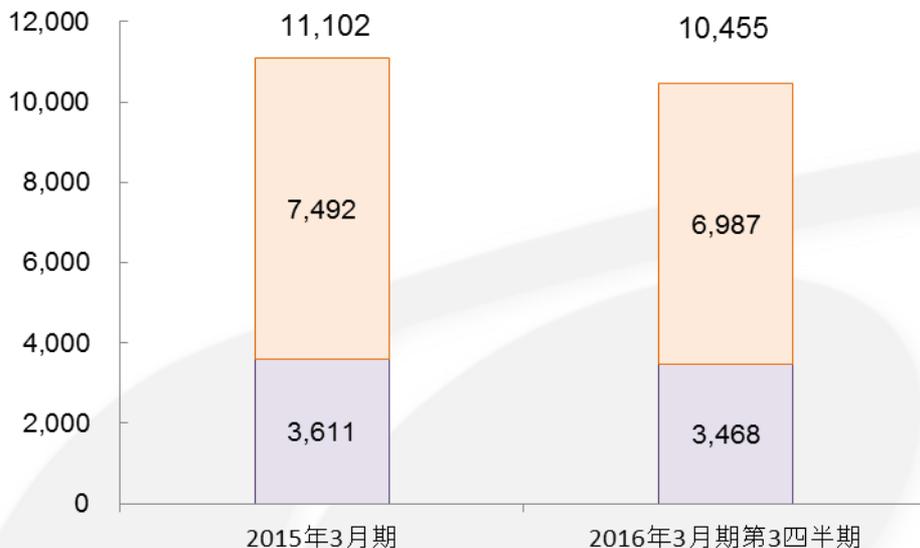
研究開発費	増減	△ 47	増減率	△ 8.6 %
-------	----	------	-----	---------

減価償却費	増減	△ 0	増減率	△ 0.4 %
-------	----	-----	-----	---------

## ➤ 自己資本比率 77.2% +1.2ポイント向上

### 資産の部

■ 固定資産 ■ 流動資産



#### 主な増減

<b>流動資産</b>	<b>△ 505</b>
現金・預金	△ 510
受取手形・売掛金・電子債権	76
棚卸資産	△ 40

**固定資産** **△ 143**

投資有価証券	△ 112
有形・無形固定資産	△ 31

### 負債及び純資産の部

■ 純資産 ■ 固定負債 ■ 流動負債



#### 主な増減

<b>流動負債</b>	<b>△ 215</b>
前受金	104
賞与引当金	△ 135
支払手形・買掛金	△ 251

**固定負債** **△ 72**

長期借入金	△ 15
繰延税金負債	△ 42

**純資産** **△ 361**

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信等は、本資料発表日現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値とは異なる可能性があるため、本資料のみに全面的に依拠することは控えていただきますようお願い申し上げます。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。